

これまでの(4年間)主な実績

☆中小企業における新規受注結果概要(累計)

H24.11近畿経済産業局調べ(対象25社)

- 新事業創出件数 … 169件
- 売上高 … 約8億4,000万円
- 新規雇用 … 41人

☆川下メーカーにおける新規サプライヤーとの取引増加

- 新規取引 … 20社
- 検討継続中 … 15社

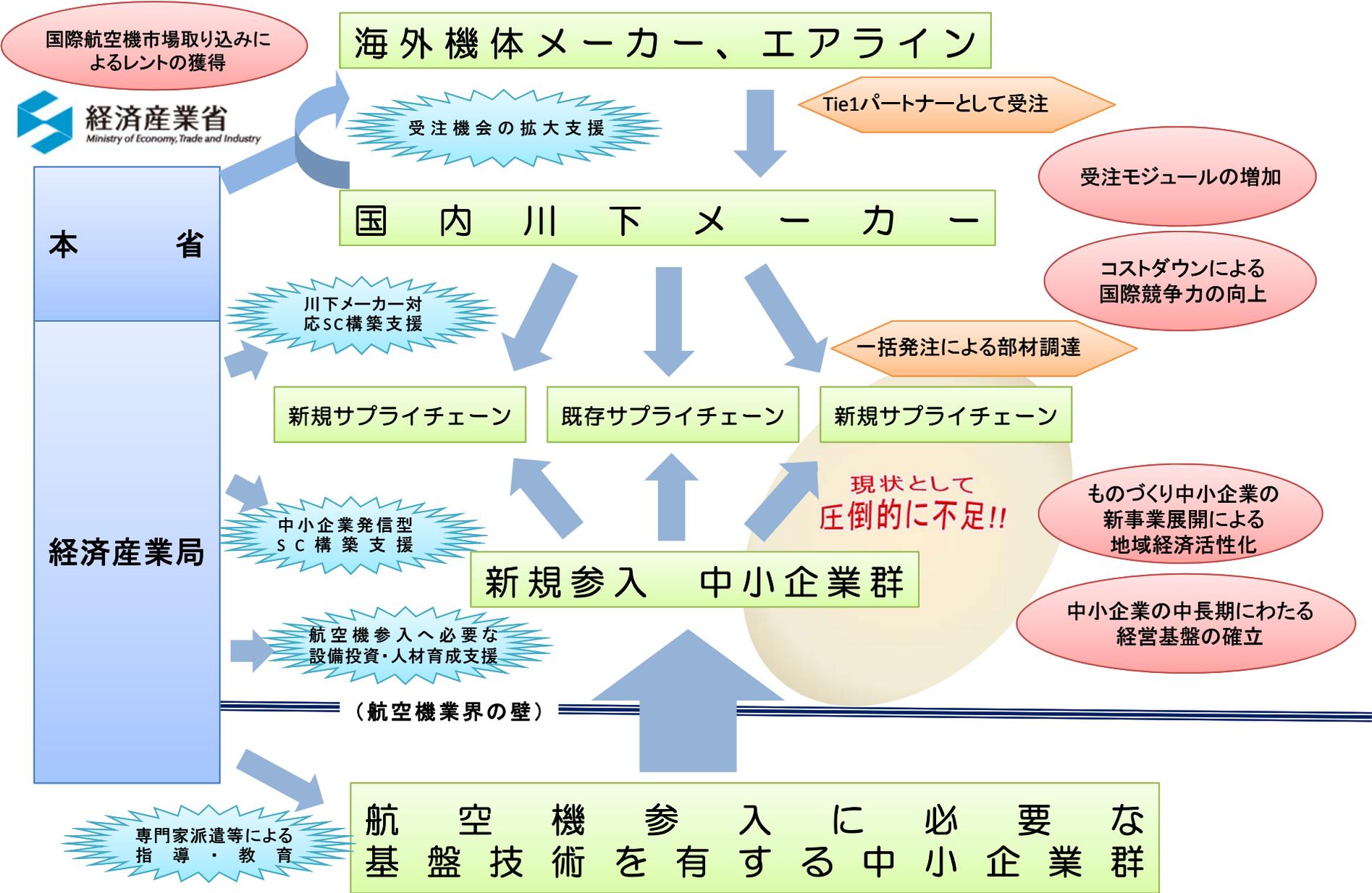
☆新規認証取得企業数

- JISQ9100認証取得 … 17社
- Nadcap 認証取得 … 6社

☆先導的モデル事業による新規サプライチェーンの構築

- YURA Aero Network の構築

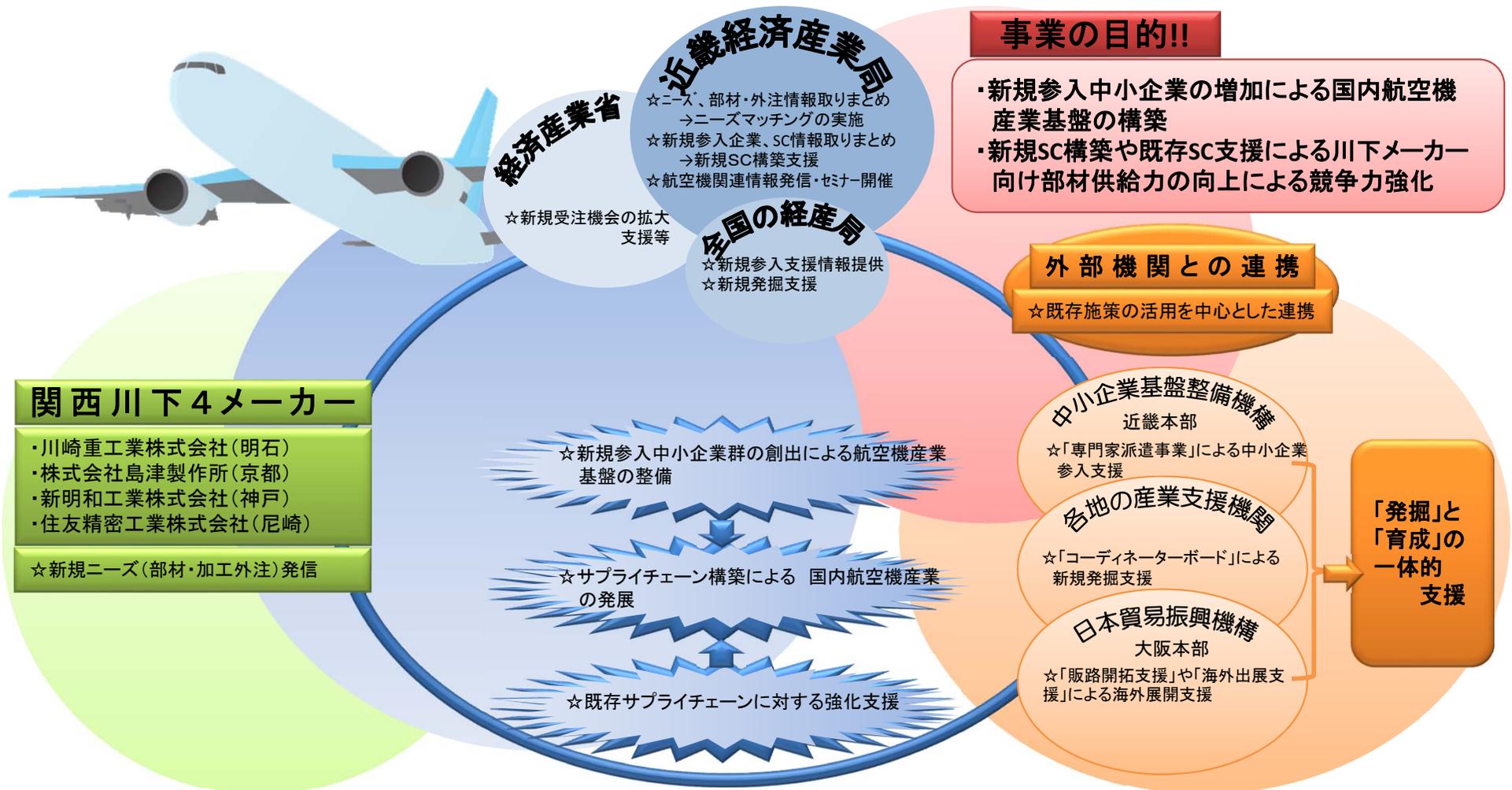
航空機産業基盤構築のための支援イメージ



関西国際航空機市場参入支援事業セカンドステージ

近畿経済産業局では、平成24年度までを集中支援期間としてこれまで4年間にわたり中小企業の航空機産業への参入支援を実施してきたが、引き続き、航空機産業の基盤形成や川下メーカー向けサプライチェーン構築を目指して、中小企業の参入支援を実施する。

これまでの事業や成果を引き継ぎつつも、各地の産業支援機関との連携による「コーディネーターボード」を創設するなど、より新規参入を目指す中小企業の発掘や育成支援に注力し、事業を推進する。



「コーディネーターボード」とは

産業支援機関と当局がネットワークを構築し、各機関等に属するコーディネータを当事業のコーディネータと位置づけ、新規サプライヤー発掘を促進する。

各機関において事業を統括するコーディネーションマネージャー（CM）と当局が密に連携しニーズ、企業発掘結果を共有し、コーディネーションリーダー（CL）が中心となり企業発掘活動を行う。

また、ネットワーキングのみならず、コーディネーター向けのセミナー等、情報提供を積極的に行うことにより、コーディネータへの航空機業界特有の状況等について理解を深め、さらに効果的な新規サプライヤー発掘へ繋げる。

当初は管内の機関からスタートするが、適宜、管外の支援機関等へもネットワークを広げていく。

事業内容

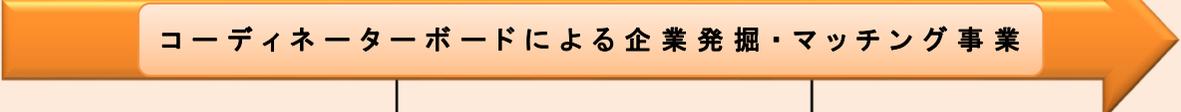
☆川下ニーズに対応するための企業発掘（短期ニーズ、中長期ニーズ双方）

☆中小企業による新規SC構築のための企業発掘

参画機関

ふくい産業支援センター	CM:プロジェクト推進室長 松村 正三	CL:地域連携コーディネーター 渡辺 孝寛
滋賀県産業支援プラザ	CM:産学官連携シニアコーディネータ 山本 和好	CL:新事業支援グループ参与 山中 義文
京都高度技術研究所 (ASTEM)	CM:経営・新事業創出支援本部長 孝本 浩基	CL:技術コーディネータ ベンチャー企業育成マネージャー 棚橋 万起 神家 規寿
大阪科学技術センター (OSTEC)	CM:技術振興部長 守家 浩二	CL:技術振興部 副部長 脇坂 啓司
新産業創造研究機構 (NIRO)	CM:専務理事 木野内 総介	CL:研究コーディネータ部長 山口 寿一

セカンドステージ 25年度事業スケジュール案

	1Q	2Q	3Q	4Q
	 			
情報提供事業				
マッチング事業				